



行政ニュース

夢広場はるひ

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション

きれいな水辺環境の保全のために

5月22日(日)

約3,000人の市民の皆さんが参加して、市内を流れる新川、庄内川及び五条川を中心に、環境美化活動が行われました。

当日は、護岸のごみ拾いをはじめ河川沿いの花壇の草取りなどの清掃活動を行いました。



美化活動を行う参加者

フォトダイアリー



魚かな? 見つけたよ!

5月24日(火)・25日(水)

5月24日に新川小学校5年生が、庄内川河川敷で環境学習活動を行いました。児童らは、ボーイスカウト清須第1団の指導による飯ごう炊さんを行ったほか、実際に川に入り、魚などの水生生物を採集した後、専門家を講師に観察会を行い、庄内川で暮らす水生生物や環境保全の大切さを学びました。

また、25日にも西枇杷島小学校5年生が行う予定でしたが、あいにくの天気のため、西枇杷島小学校の敷地内で飯ごう炊さんと水生生物の観察会のみを行いました。



庄内川に入り、水生生物の採取をする新川小学校の児童ら

梅 雨や台風の時期を迎えて

6月12日(日)

市水防訓練が、みずとびあ庄内(庄内川水防センター)前堤防において行われました。訓練は、強い雨が断続的に降り続き、庄内川に洪水警報及び水防警報が発令され、直ちに出勤警戒にあたるという想定で行われました。

市消防団をはじめ西春日井広域事務組合消防署員、市職員合わせて270名が参加し、土のう作りや積土俵工法、月の輪工法などに取り組みました。



月の輪工法に取組む市消防団員

緑 豊かな潤いのある環境づくりを推進

6月13日(月)

庄内川河川敷に広がる水辺環境を活用した環境学習や清掃活動などを行うことにより、水辺環境の愛護・保全に努めてきた功績により、「清須・あま・大治かわまちづくり協議会」が「『みどりの愛護』功労者国土交通大臣表彰」を受賞されました。松坂協議会会長が市役所を訪れ、加藤市長に喜びの報告をしました。

ぬ かるむ地面に悪戦苦闘

6月15日(水)

星の宮小学校5年生の児童が学校近くの水田で田植えに挑戦しました。

農業に従事する方々に構成された「子どもたちに農業を伝える会」のメンバーに指導を受けながら、児童たちは、裸足で水田に入り、ぬかるみに足を取られながらも苗を1本1本植えていました。

また、秋には、この田んぼで育った稲の収穫体験も行われる予定です。



田植えをする児童ら



受賞された「清須・あま・大治かわまちづくり協議会」の松坂協議会会長(写真右)